

令和5年度 ボランティア活動報告書

なぎさの和



社会福祉法人東京栄和会 なぎさ和楽苑

ご挨拶

地域に開かれた施設として江戸川区の無償貸与の恩恵の下に開設した当苑は、この地で43年を迎えることができました。高齢者福祉の地域拠点を目指して、ネットワーク作りを推進し、地域とともに歩む姿勢を大切に取り組んでまいりました。令和5年度も、感染症対応は必要な状況下で、入居者にとって安心な日々を過ごしていただくには、多くの配慮が必要となりました。



コロナ禍以前、当苑には小さなお子様から高齢者まで、幅広い方々とのふれあいも多く、ボランティア活動においては、延べ5000名を超える方々にご支援をいただいております。感染対策の中、ボランティアの皆様への活動にも一進一退の状況でご迷惑をおかけしたにも関わらず、多くのボランティアの皆様が当苑の活動に戻ってきていただいたことは、本当にありがたく感謝の念に堪えません。入居者をはじめ、在宅サービスご利用の皆様におかれましても、潤いとやさしさあふれる時間をお過ごしいただくことが、再び実現できています。ボランティアの皆様にご当たり前のようにお会いできていたことがそうではなくなった期間を経験し、その貴重なひと時が戻ってきたことに入居者も職員も喜びを感じています。

そのようなコロナ禍で行ってきた取り組みである「オンラインボランティア」も定着し、新たなボランティアの方々との出会いもいただくことができました。インターネット環境を活用し、直接対面しなくても、画面上で会話のキャッチボールができることは、コロナ禍で得られた新たなボランティア活動の一つとして広がりを見せています。

また、個人様だけでなく、企業様等の団体ボランティア、また地域の保育園をはじめ学生の皆様との交流も戻りつつあり、入居者のみならずご家族にも喜んでいただくことができました。これまでと変わらず我が事のように当苑を考えていただけていることに、ボランティアの皆様をはじめ、地域の方々に支えられている施設であることを強く実感しています。

これまで通り安心してボランティア活動ができる環境を整え、入居者の皆様の笑顔が見られるように願いながら、お一人おひとりのご奉仕活動に感謝を込めて、令和5年度のボランティア活動報告書をまとめさせていただきました。

人と人との支えあい、そして多くのご縁を大切にしたい施設であり続けられるよう職員一同、邁進してまいります。

社会福祉法人東京栄和会 **なぎさ和楽苑**

苑 長 **池田 めぐみ**

ボランティア活動報告

令和5年度はご入居者様との直接的な関わりを持てる活動を徐々に再開できた年でありました。

新たな活動紹介

よりあい処での 余暇支援

令和5年度より、5階にあるご入居者様同士の交流やリハビリテーションの場として活用している「よりあい処」で、各専門分野の職員が主担当となりレクリエーションプログラムを展開する余暇支援活動が再開しました。

プログラムは体操、音楽、習字、工作などと幅広く、どなたでも参加ができることをコンセプトとした企画となっています。

この活動ではボランティアの皆様にもご協力いただく機会がない、ご利用者様と一緒に参加ができるようになっております。(※14時から16時頃まで、開催日



は週により変動あり)

ご入居者様と対話をしながらレクリエーションプログラムに参加ができる活動です!

付き添い・見守り・誘導等をお手伝いいただく活動となります!

押し会!



よりあい処の活動の中で月に一度、その時に流行した懐かしの出来事から、今はやりのあれこれをテーマに「押し会」を開催! こちらは歌舞伎をテーマに開催しました。

歌舞伎を鑑賞して(ご入居者の皆様によるオリジナルデザイン)缶バッジを記念に作成!!

よりあい処 主担当

特養生活相談員
梅原 淳一



いつもなごさ音楽苑のボランティア活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。約5年間の活動中止期間を経て、令和5年4月から当苑にお住まいのご入居者様へ向けて開催していた余暇支援活動「よりあい処」を再開することができませんでした! 本活動では音楽や体操、習字など多岐にわたるプログラムを展開しており、レクリエーションに参加をしながらご入居者様と交流ができる素敵な活動となっております。ぜひ皆様と「よりあい処」の活動を活性化させていくと共に、楽しみながらこの活動を作り上げていければと思いますので、ご参加心よりお待ちしております。

団体 ボランティア

令和5年度は前年度以上に、数多くの企業の皆様がCSR活動の一環として、ボランティア活動にお越しいただきました。



スタンダードチャータード銀行の皆様



ご入居者様が
使用している
車椅子の
メンテナンスも!



普段行き
届かない所まで
隔々にわたり
丁寧に
お手入れ!

BIOGENの皆様



* NPO法人ハンズオン東京様ご案内の下、多くの皆様が清掃活動へ賛同いただきました!

こちらは立正佼成会の皆様による活動です!

大変うれしいことに約5年ぶりに活動を再開していただきました。皆様以前とお変わりなく、とてもパワフルでテキパキとお掃除してくださり、苑内に活気が溢れていました!



「好きな落語がやりたい！」

で目覚めた
ボランティア

落語家 和朗亭和楽
(篠原拓生さん)

私がなぎさ和楽苑のボランティア活動に関わるようになったのは令和2年9月頃です。当時は新型コロナウイルスが猛威をふるっていました。にもかかわらず私はただ「お年寄りの前で落語がしたい」というだけで葛西近辺の介護施設に手紙を書いていました。当然、どこからも相手にされません。そんな折、「ビデオ撮影であればやってもいい」とおっしゃってくださったのがなぎさ和楽苑です。

令和5年は上方落語『貧乏花見』と『花筏』の撮影が行われました。実際、生のお客様の前で落語をやるのと比べて「カメラ相手」というのは実にやりにくいです。しかしその動画を入居者やデイのお年寄りが視聴して

楽しんでくださると思うと、非常にやりがいがありました。また、落語だけでなく知り合いのプロの写真家から写真の使用許諾をもらって「写真紙芝居」なるものもやりました。たとえば「パンダの写真を見せながらクイズ」とかやるんです。楽しそうでしょう？

このようにボランティアというのは楽しいです。人様のお役に立っているというのは自己満足かもしれませんが楽しい。そしてボランティアをされる方々から勇気をもらえます。

私はただ「好きな落語がやりたい」というアホの一念だったのですが、ボランティアの楽しさにのめりこみました。そして傾聴ボランティアを始めました。これも最初はコロナのためにズームでした。令和5年もズームでやらせていただきました。これが思った以上に難しくて苦しみましたが、徐々に慣れてきました。また、経験豊かなお年寄りから話を聞くことはとても勉強になりました。

これからもなぎさ和楽苑でのボランティアに注力していく所存です。



新たな挑戦 「収録型落語」

コロナの猛威が振るう中、篠原さんと新たな形でボランティア活動に挑戦！前任の担当から引き継がれ現在に至ります。ビデオ撮影した落語をご入居者の皆様へお届けしました！



篠原さんの関西弁とユーモア溢れるセンスが光り輝き撮影中に思わずクスッと、大きな声で笑ってしまいカットなんてことも！



時にはおもしろ紙芝居の披露も。多種多彩な芸の持ち主なんです！



もちろん、入居者の皆さんも大笑い！！



篠原さんの落語では、その場面の描写を巧みに表現する動きもあって、面白おかしく奥が深い！！

オンライン ボランティア

その1

東京ボランティア 市民活動センター主催 夏のリモートボランティアに 今年も参加しました！



コロナ禍で旅行が難しくなっている中、少しでも旅に出た気分を感じていただけるようなプログラムをと、オンラインを活用し旅先の様子を紹介する企画を実施しました。

飛行機に搭乗するシーンから、観光名所や街並みの風景に至るまで、写真や動画を見ながらの解説で、その場所の情景を鮮明に表現。ボランティアさんによってそれぞれの色合いがあり、さまざまな工夫が施されておりました。

参加されたご入居者様も初めて見る景色や光景に興味津々で大変喜ばれておりました。



「オンラインストレッチ体操」



その2

カミズジャパン株式会社 ボランティア部の 皆様との交流

外国籍の職員さんが母国についての様子を画像や映像を通して詳しく紹介！

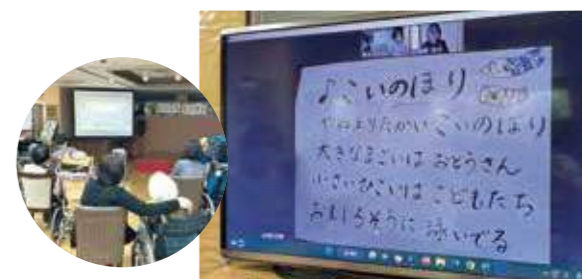
異国の文化に触れる貴重な機会を設けてくださいました！



その3

今年度もたくさんの皆様に 参加いただきました！

離れていても活動ができる便利ツールとして、幅広い世代の方が挑戦しており、オンラインを活用することで、ボランティア活動が多様化しています！



ココが良い所！ オンラインボランティア

オンライン
ならではの
強みは…

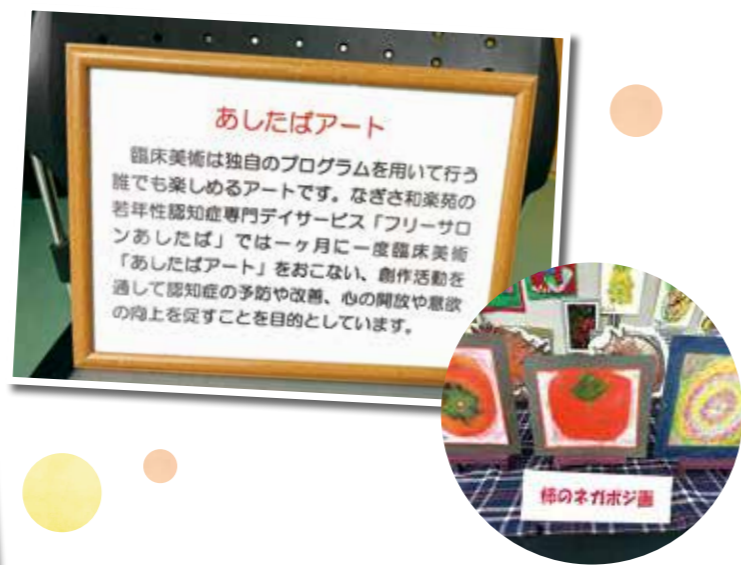
離れていても
できる！

遠慮なし！
マスクを外して
活動できる！

POINT
PCを通し、
さまざまなメディアを
駆使してレクリエーション
プログラムを
展開できる！等々

フリーサロン あしたば

フリーサロンあしたば(若年性認知症専門デイサービス)でも、たくさんの方にボランティア活動をしていただいています。



あしたば相談員 小林ことみ



第1火曜日、フリーサロンあしたばでは臨床美術士によるあしたばアートを開催しています。あしたばのメンバーが作品制作しているとき、ボランティアの皆さんには一緒に制作をしていただいたり、メンバーの補助をしていただいたりしています。また、談笑したり、お互いの作品を褒め合ったりと、心地よい雰囲気づくりをしてくださり、メンバーも楽しみながら制作に取り組んでいます。

他の火曜日では午前中に昼食を購入しにスーパーへ行くこともあり、見守り、声掛けを手伝っていただいております。若年性認知症の方と関わるのが初めてのボランティアさんがほとんどで、初めは混乱することもあるようですが、回数を重ねるごとに慣れた様子で関わってくださるので、メンバーも職員も安心してお話ができます。メンバーが過ごしやすい環境作りやできそうなことも提案してくださり、メンバーのことを思って日々活動していただいていることに感謝でいっぱいです。



あしたば ボランティアさんより

お世話になったなぎさ和楽苑のために ボランティア活動にチャレンジ

古川幸子さん



なぎさ和楽苑さんとつながるきっかけとなった出来事は、以前に主人がショートステイでお世話になっていた頃から始まり、今日に至ります。自宅へ戻ると主人がとても楽しそうに施設での話をしてくれたのが印象的でした。長年寄り添ってきた主人を亡くしてから、お世話になったなぎさ和楽苑で何かお手伝いはできないかと思いつき、ボランティア活動を始めるようになりました。約1年前になりますが、認知症の講座を受けていたこともあり、若年性認知症支援事業フリーサロン「あしたば」で、活動が始まったばかりの利

用者さんへの寄り添いボランティア活動にチャレンジすることにしました。「あしたば」では五感を働かせ作品を作る「臨床美術」をメンバーの皆さんと一緒に行うのですが、活動しているメンバーの皆様がとてもいきいきとしていて、私自身も楽しく活動できているとともに元気をもらっています。あしたばでの活動から対話の楽しさや大切さを実感できました。多くの方に参加していただけたらうれしく思います。



気持ちが温かくなる、豊かな時間 自分らしい“微助っ人”

角田一子さん



チームオレンジの活動をしながら、自分らしい「微助っ人」(びすけっと)ができる場所を探していました。あしたばボランティアのお話があったときはうれしくて、喜んでお引き受けしました。現在、火曜日午前のお手伝いをしています。朝、玄関にお迎えに出ると気持ちの良い挨拶が返ってきます。好みを聞いてお茶をお入れします。「ありがとうございます」とおっしゃる方、「ニコッ」とされる方等、その声音や表情を見ていると、気持ちが温かくなります。創作活動等に取り組んでいるときは、手を貸したい気持ちを抑えて励ましな

がら見守るようになっています。納得がいくまで粘り強くやり遂げようとする姿に胸が熱くなります。スーパーで好みのお弁当を選んでいるときは本当に楽しそうで、私も幸せな気持ちになります。職員の方は話しやすく、同じあしたばボランティア仲間にも恵まれ、利用者の皆様と豊かな時間を過ごしています。

これからもお一人おひとりが楽しく過ごしていただけるよう、ご支援できたらと思っています。



地域交流

令和5年度は地域活動への参加機会が増え、苑内での活動も徐々に再開されたことにより、再び活気が戻ってきました！元氣いっぱい子どもたちが大活躍をした年となりました。

苑内やなぎさ音楽公園でイベントを開催！園児の皆様がこの日のために、歌や踊りを一生懸命練習し披露！その姿に感動し目に涙を浮かべる方も…。



紅葉川高校吹奏楽部

3月も末となりいよいよ卒業シーズンを迎えた紅葉川高校ブラスバンド部の生徒の皆様が、最後の記念演奏会として当苑にお越しくださいました。この日のために幾度にも及ぶ事前打ち合わせを重ね、観覧されるご利用者様にとって、親しみを感じると共に楽しんでいただけるような曲は何かを一生懸命考えてオリジナルプログラムを構成。当日は天候にも恵まれ、大勢のご利用者様が集い、演奏会を楽しむことができました。懐かしの名曲から、大人から子どもまで誰もが知っている歌など幅広いレパートリーで、演奏中に口ずさむ方もたくさんおりました。時にはくすくす笑ってしまう演出も相まって、高校生らしい若さと元気が満ち溢れるパフォーマンスに大歓声！

また、前年に東京都社会福祉大会で会長賞を受賞された紅葉川高校のボランティア部の皆様にもご尽力いただき、機材の搬入から演奏会中の安全管理と利用者様の見守りに至るまで、多岐にわたるサポートを賜り、演奏会は大成功のうちに幕を閉じました。春の訪れを、素晴らしい音楽と共に感じた素敵な一日となりました。改めて感謝御礼を申し上げます。



関東第一高等学校吹奏楽部

吹奏楽部顧問の小川先生と記念撮影！思い出に残る一枚となりました



令和5年の夏に約5年ぶりにお越しいただけました。お買い物の付き添い等の外出支援やさまざまな活動への参加と、長年にわたる交流と温かなご支援をいただいております。

今回はふれあいホールで開催された夏祭りのお手伝いをしてくださいました。出店の店員さんとして大活躍！デイサービスご利用者様の笑顔が溢れておりました。最後にご利用者様へ手作りの「タオル犬」をプレゼント。

不二聖心女子学院親子ボランティア



定期演奏会&ふれあいコンサートにご招待いただきました！関東第一高等学校の皆様とは甲子園に初出場した年より交流が始まりました。

毎年開催されている吹奏楽部の「ふれあいコンサート」と「定期演奏会」へご招待いただき、素晴らしい演奏を聴かせていただきました。



なぎさ音楽苑

公式SNSの紹介

当苑では公式SNSを開設しました。定期的に最新の情報を地域の皆様が発信しておりますのでぜひご覧ください。

チャンネル登録は
こちらから！

instagram

アカウント名: @nagisawarakuen
苑内の行事や取り組み、ボランティアの皆様活動報告等を投稿しております。



YouTube

「なぎさ音楽苑特養職員の日【前編】・【後編】」や「福祉用具紹介動画」、「介護の日記念コンサート」等を配信しております。



歌声談話室様

おめでとう
ございます!

第72回 東京都社会福祉大会

歌声談話室様は懐かしの名曲からはやりの曲に至るまで幅広い楽曲を披露して下さいます。どなたが参加しても楽しめるように、世代を超えたレパートリーを毎回メンバーの皆様が選曲して下さっております。

メンバーの皆様にはそれぞれの持ち味があり、手話や楽器を取り入れるなど、楽しんでもらえるよう工夫を凝らしているのも大きな魅力となっています。ショートステイご利用者の皆様と一緒に、手拍子や歌に合わせて、時には会話を盛り込んで、交流もできる素敵なプログラムです。

当苑では17年以上も活動を継続、長年にわたり、ご利用者の皆様へ温かいご支援をいただいております。このような素晴らしい活動の功績が認められ、令和5年度に開催された第72回東京都社会福祉大会で会長賞を受賞されました。このたびは誠におめでとうございます。



代表の千倉洋子さん



長年にわたる活動への感謝の意を込めて...

短期入所生活介護(ショートステイ)職員より

コロナ禍で歌を歌う、音楽を生で聞くといい活動ができないなか、オンラインという形で活動を続けて下さりご利用者の皆様もとても楽しんでる様子がみられます。

季節の歌をプログラムの中に盛り込んで下さるので、その時その時の季節感を感じられ、ご利用者様にとっては生活にもハリが出てくるのではと感じています。皆で音楽に合わせて体を動かしたりもするので、一体感を感じられることも魅力的な活動だと思っています。今後も音楽を通じて、ご利用者様が楽しい時間を過ごしていただけるようご尽力いただければと思います。

これからもよろしくお願いいたします。

いつも
ありがとう
ございます



歌声談話室 オンラインで元気に活動中!

現在は感染症対策を講じオンラインで活動を展開。いつも短期入所生活介護ショートステイの皆様に向けてプログラムを開催して下さっております。

いつか苑での活動を再開できるように担当としても頑張りますので今後ともよろしくお願いいたします!!

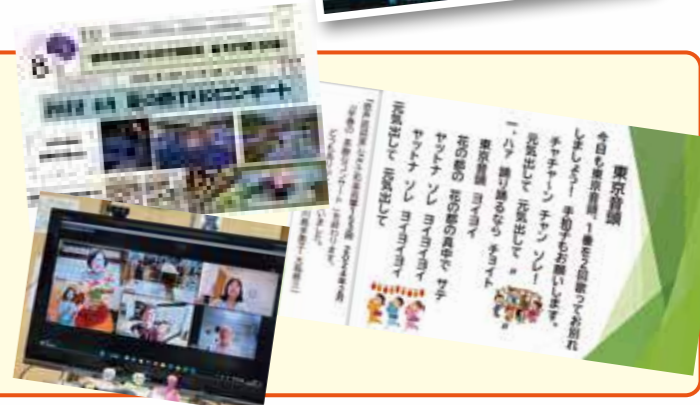


歌詞カード

歌詞カードの一つ一つは千倉さんの手作りなんです!

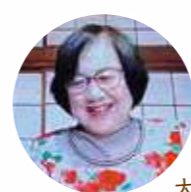
表紙やデザインにもこだわりがあって、季節を感じられる風景に楽曲も相まって、見て聞いて歌って楽しめる。そんな想いが込められています。開催のたびにご利用者様へ送って下さっています。

最後はお決まりの「東京音頭」。皆さんとても大好きなナンバーです。元気が出ますね!



メンバーから一言

歌声談話室の5人のメンバーの方にコメントをお寄せいただきました。



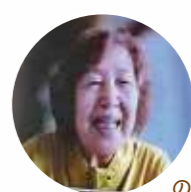
代表
千倉洋子さん

「歌声談話室」は、江戸川総合人生大学・介護2期生としての学びの中から生まれた高齢者施設の訪問ボランティアです。「なぎさ音楽苑」には、2006年から17年間、155回も訪問させていただきました。歌の力は素晴らしいもので、懐かしい記憶が蘇り、貴重なお話をたくさん聞かせていただきました。コロナ禍、オンラインで活動を続けてきた仲間と、無理なく、楽しく、できるだけ長く続けていきたいと思っています。



小坂成子さん

ミニ琴を弾いて一緒に歌ったり、おしゃべりしたり、楽しんでいます。私は、2007.9.28.第11回なぎさ音楽苑から参加しました。歌・楽器演奏(伴奏)・朗読・おしゃべり等ありの楽しい活動でした。今日に至るまで活動の危機もありましたが、ずっと続けることができ、ごほうび(感謝状)まで頂き、関係者の皆様に感謝!感謝!です。これからも笑顔で楽しいひと時が過ごせますよう、よろしくお願いいたします。



川島多美子さん

私が歌声談話室に入るきっかけとなったのは、仕事を定年退職して、自由な時間ができて、江戸川総合人生大学に入ったことです。2年間の学びの後卒業発表するため、課題として選んだ音楽ボランティアについて調べているときに、歌声談話室の千倉代表と出会いました。見学依頼をしたときに入会を勧められてから14年、現在に至っています。あまり真面目な会員ではありませんが、これからも私なりに楽しく歌声談話室で活動していきたいと思っています。



大島修三さん

60歳で仕事を辞めて、「毎日が日曜日」の生活になりました。前々から、退職したら何かに役立つことができたらいいな、と考えていたので、その年に江戸川総合人生大学に入学。地域の勉強をしながらボランティア活動を開始。そこで「歌声談話室」とめぐり合い、以来一緒に歌を歌ったりおしゃべりしたりしています。皆さんや仲間と一緒に歌い、皆さんの楽しそうにしている姿を見ると、とても幸せな気持ちになります。ありがとうございます!!



福田雅子さん

歌声談話室の先輩方にお声かけいただき、仲間に加えていただき、歌声を通して、皆さんと楽しいときを過ごしています。コロナ禍以降、Zoomによるオンラインで歌声談話室が続いており、画面を通じてですが、参加者の皆さんから届く歌声や笑顔に元気をいただいています。

介護の日



11月とは思えない寒さと、冷たい雨が降る中で開催した「介護の日」のイベントでしたが、なぎさ和楽苑内の企画を再開しての実施となりました。

当日は、50名を超える、個人および団体のボランティアの皆さんに受付、物品販売、模擬店の実施、企画への参加などを担っていただきました。コロナ禍では、集合型のイベントは控え、SNSを活用して開催していましたが、ボランティアの皆さんからは「介護の日のお手伝いの声が掛かるのを待っていた」「久々に会う方(ボランティア)もいてうれしい」などの声をいただきました。介護の日を含めたなぎさ和楽苑の各イベントが、ボランティアの皆さんの交流の架け橋になっていたこと

を実感する一場面でした。

冷たい雨が降る一日でしたが、ボランティアの皆さんの生き生きとした表情、笑顔に触れ、心はポカポカしました。コロナを経ても色褪せない、ボランティアの皆様との繋がりを大切にしたいと思います。

今後ともよろしくお願いたします。

ボランティアの皆様には運営のご協力のほかに各講座にも参加いただきました

(エプロンを身に着けている皆様がボランティアさんです)

介護技術教室



リーダーのしんちゃん

介護の日のクロージングは毎年恒例のしんちゃんバンドによるスペシャルコンサートを開催

お湯の富士登場!



臨床美術「あしたばアート」



長寿を祝う集い

令和5年9月17日(日)、「長寿を祝う集い」を開催しました。午前中に執り行われた祝賀の式典には、江戸川区長斉藤猛様にもご来苑いただき、お祝いのお言葉を頂戴しました。

午後は、令和元年以来となる秋祭りを行い、久しぶりに新田太鼓さんの和太鼓や、ゆきな会様の盆踊りを楽しみました。太鼓の演奏に合わせて踊ったり、涙ぐまれているご入居者様もおられ、ご家族からも「良い時間を過ごせた」とのお声をいただきました。「自分たちだけではここまでできなかった」と感想を話す職員の言葉どおり、多くの皆様のご協力により、盛大な会となりました。ご協力いただき感謝申し上げます。



会場設営



式典

ボランティアさん
手作りのフォトスポット

ゆきな会様



新田太鼓様



新田太鼓代表
鈴木健一様

お祝いの品



今年もボランティア団体
たんぼ様手作りのお守り
をご入居者様へプレゼント



なぎさ★キッチン

広報にも力を入れています!



「食の支援・地域の方々との交流」を目的とした「なぎさ★キッチン」が再開しました。感染症予防のため、苑内でボランティアの皆様が調理した弁当を、地域にお住まいの皆様に取りに来ていただきました。受け渡しの際には、「おいしく食べてね!」「おいしかったからまた来たよ~」「今度は〇〇が食べたい!」などと、作り手と食べ手の会話がはずみ、親睦を深めていたのが印象的でした。心こもった料理はおいしいと評判で、リピーターも多く、約60食の提供となりました。
(管理栄養士 小林雪子)

宣伝待参戦!



調理から出荷まで

1



彩と栄養バランスは重要!

2



調理中は一生懸命!

3



愛情と真心を込めて...

4



ロゴも素敵でしょ!

出荷準備完了! アンケートを添えて...

5



どうぞ召し上がれ

地域の皆様へ

栄養満点の

おいしいお弁当をたくさん作っています!!

メニュー(一例)を紹介!



ボリューム満点メンチカツ弁当



Xmas☆スペシャルメニュー



春のちらし寿司



大人気! カレーライス

彩りもきれい!

おいしそ~

第1回「福祉サービス実践・研究発表会」に参加しました!

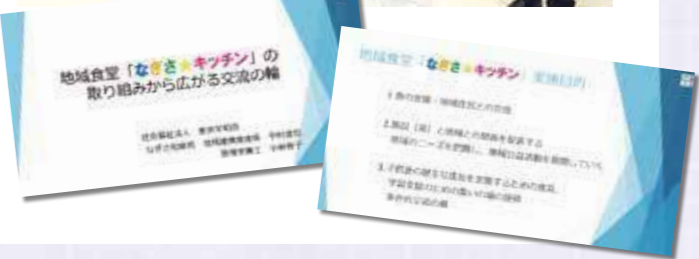
主催：社会福祉法人 長岡福祉協会

今回が1回目の開催となり、当苑もお声掛けいただき参加する運びとなりました。

そこで、地域食堂「なぎさキッチン」についての実践研究発表を行ったところ、なんと最優秀賞発表賞を受賞することができました!

前ページでも紹介した本活動は約7年前よりボランティアの皆様と作りあげてきた活動となります。地域食堂がコロナ禍により中断されて数年の月日が経ってしまいましたが、ボランティアさんからの再開に向けた後押しをきっかけに、令和5年7月よりお弁当を配布する形での再開がかないました。

約1年を通しボランティアの皆様と積み重ねてきた活動の記録を発信できる貴重な機会と、素晴らしい賞を受賞できたことに改めて感謝御礼申し上げますと共に、今後も地域の皆様にとって公益的な活動としてボランティアさんと一致団結し、より一層力を入れて取り組んでまいりたいと思います。



ボランティア学習会開催



令和5年6月に5年ぶりとなるボランティア学習会を開催しました。

以前より当苑で活動を続けてくださっている方や、新しく活動を始めた方など、多くの皆様にご参加いただきました。学習会では新たな活動の紹介から、この数年間における苑内の様子、現ボランティア担当の紹介等を発表。ボランティアの皆様と初めて会う職員も多く、繋がりを再構築する良い機会となりました。

また、現状の課題やニーズ等、ボランティアさんの今の想いをお聴きできたこと、今後における活動のあり方や、展望について熱く議論することができました。いただいた想いを元に今後の活動へ反映させていきたいと思っておりますので、引き続きたくさんのご意見をいただけますと幸いです。

ボランティアの皆様との久しぶりの再会に会話が弾み、とてもにぎやかな会となりました。



▲ディスカッションの様子
◀活動内容報告



赤羽根智英子様

ボランティア交流会を 開催しました

令和6年2月25日にボランティア交流会を開催しました。

今年度より感染症対策を講じて約5年ぶりに開催ができませんでした。ボランティア交流会は、日頃から温かいご支援をいただいているボランティアの皆様へ感謝の意を込めて毎年開催していた会であり、苑内で活動されているボランティアさんをお招きし、交流を図る催しとなっております。

交流会では長年にわたり活動を継続されてきた方への表彰を行っており、今回は1団体、1個人のボランティアさんの授賞式を執り行いました。団体での受賞は平成7年から活動をされている「たんぼぼ」様、個人の受賞においては平成13年より活動を続けている坂根知則様がこのたび受賞されました。誠にありがとうございます。活動が長い方の中には、なぎさ和楽苑が江戸川地区に設立された当初よりお越しいた



いている方もいらっしゃり、約40年の歴史があります。改めてなぎさ和楽苑とボランティアの皆様との繋がりの大切さを実感できた時間でありました。

そのほか、会の中ではボランティアさんと楽しめる企画も準備。和気あいあいとしたひとときをお過ごしいただけました。普段の活動時にはお会いできない方と顔を合わせる機会であり、ボランティアさん同士の横の繋がりを作るきっかけともなりますので、参加していただけますと幸いです。



団体
表彰



たんぼぼ様

Congratulations

おめでとうございます

個人
表彰



坂根 知則様

ご利用者様よりボランティアの皆様へ

ご利用者様から ボランティアさんへのメッセージ

ふれあいホールご利用者の高梨恵美子さん



Q ボランティアさんとの交流の機会が徐々に増えておりますが、高梨さんが今思うことは？

A 私自身もボランティア活動に励んでおりましたので皆様のお気持ちに大変共感しております。子ども食堂等いろいろな活動に携わってきました。私が思うにボランティア活動で一番大切なことは「喜んでもらうこと」なのだと思います。それが、活動に際してのやりがいになるのだと感じております。今現在、私自身が皆様から元気をもらっているの、皆様との交流を通して、改めて実感できたことでもありました。ですので、このように皆様と繋がりをもてる機会がとても楽しみであるとともに感謝しております。これからも皆様が元気で健康に活躍されることを心よりお祈り申し上げますとともに、益々のご活躍を期待しております。

ご利用者様と ボランティアさんとの繋がり

4階にお住まいの恩田アヤ子さん



お話が大好きな恩田さん。最近では Zoom を活用したオンライン傾聴ボランティアさんとお話をする機会が増えて、いつも楽しみにしてくださっております。お話会が終わると恩田さんは「いろいろな人とお話ができるのは楽しいね〜。ありがとう!!」と、いつも感謝の気持ちを伝えてくださいます。会話の中では自身の思い出話や、近頃の出来事など内容はさまざま、時間を忘れてお話ししてしまうこともしょっちゅうあります!

昨今の状況から画面越しでのお話がメインとなっておりますが、「やはり直接会ってお話ができたらうれしい」とのお声もあります。恩田さんからは、「いつでも待っているから遊びに来てね〜」とのメッセージをいただきました。



令和5年度

ボランティア活動実績

敬称略

(延べ人数)

氏名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
竹本 初江	フロア援助	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	5	51
内田 明男	オンライン			2	1	1	1	1	1		1	1		9
山本 あゆみ	オンライン	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1		15
小川 章代	オンライン	2	1	1	1									5
関口 悦子	オンライン	2	1	1		1	1							6
三好 作榮	オンライン		1			1	1	2	2	2	2	2	1	14
枝 里香	オンライン										1	1	1	3
大嶋 潤子	コンサート	2												2
奈良 奈保子	レクリエーション			1										1
サタデーネット	レクリエーション		4											4
メイブルズ	コンサート		2											2
行田 詠之介	オンライン				1			1	1		1	1		5
不二聖心女子学院	行事					15								15
楠本 薫	オンライン					10								10
鷺津 真理	行事				1	1	1	1	1	1	1	1	1	8
ハンスオン東京	オンライン	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
足立 静子	あしたば	1	2	2		2	1	2		1	1	2	1	15
糸の会	繕い物	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
歌声談話室	オンライン	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
岡本 珠枝	洗濯物	4	5	4	3		2			3	4	3		28
小野 一己	行事			1			1	1	1		1	2	1	8
狹平安祭典	行事								4					4
川合 利幸	オンライン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
小池 市太郎	写真					1			1	1			1	4
小池 和彦	あしたば	1		1		1		1		1		1		6
山本 南海男	あしたば	1		1		1		1		1				5
小坂 成子	演奏	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
篠原 拓生	落語				3		1	1	1	1		2	1	10
Shin-Chan	コンサート								1					1
新田太鼓	行事					10								10
ゆきな会	行事					3								3
安井 要一	シーツ交換		1		1		1			1			1	5
保戸田 芳徳	シーツ交換		1		1		1			1			1	5
なぎさグループ														
・佐々木 和子	行事・シーツ交換	2	2	1	2	1	3	4	2	2	1	2	3	25
・島田 光枝	行事・シーツ交換	2	3	1	2	1	3	5	4	4	2	1	3	31
・山崎 麻衣	行事・シーツ交換		2											2
・横内 博	行事・シーツ交換	3		3	3		4	5	3	4	3	4	4	36
・日比野 由香	行事・シーツ交換				1		1	1						3
・吉野 弘子	洗濯物		1	1	1			2	1	1	1	1		9
夏のリモートボランティア	イベント					1								1
林 勝江	フロア援助			1							1		1	3
原田 倫子	ウクレレ									1				1
ハンスオン東京	清掃					12					12			24
平澤 紀美子	シーツ	1	1	1	1		2		3			1		10
深津 由貴子	ウクレレ									2				2
ホープリング	オンライン				2	3		2			2			9
三菱UFJ銀行	オンライン	20												20
紅葉川高校	イベント												14	14
山岸 義也	あしたば	1	1	1			1	1				1	1	7
山中 信子	あしたば	2	1	2		2		1	1	2		2	1	14
小島 照子	あしたば	1				1				1		1	1	5
角田 一子	あしたば	1				1				1		1	1	5
鍋田 三保子	フロア援助	2	2	2	2		3		2		2	2	2	19
近藤 志満	園芸		1		3			1	1					6
近藤 かおり	園芸			5	2		1	1	1					10
砂邊 優菜	園芸	1												1
長谷川 寛子	フロア援助	4	5		2	1	3		4	4		4		27
伊藤 雅俊	フロア援助						2						5	7

氏名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
たんぼぼ														
・勝倉 キヨコ	行事・フロア	4	6	3			6	4	3	3	4	4	5	42
・伊勢 裕子	行事・フロア										1			1
・黒木 すみ	行事・フロア		2			1	1		1	2	1	3	2	13
・小玉 ひろ子	行事・フロア	3	5	3			3	3	4	3	4	4	5	37
・塚邊 康子	行事・フロア	5	3	4	2		3	5	4	4	4	2	6	42
・竹島 月江	行事・フロア	3	6	5	2		2	4	4	4	5	7	6	48
・高谷 洋子	行事・フロア	5	4	3	2	1	4	3	4	4	5	6	6	47
・清水 幸子	行事・フロア	5	4	4	2	1	5	5	5	4	5	4	6	50
・名井 典子	行事・フロア		1									1		2
・藤野 洋子	行事・フロア											1		1
・山下 順子	イベント		1	1	1	1	1	2	1	1	2	2		13
・吉田 洋子	イベント			1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
・鈴木 祥子	イベント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
浅野 智美	オンライン	3		2	2	2	1	2	2		1	2		17
堀田 美子	洗濯物									3				3
古川 幸子	あしたばアート									2		1		3
立正佼成会														
・伊藤 洋子	フロア援助								1					1
・高橋 伸子	フロア援助								1		1			2
・前田 とみ子	フロア援助								1			1		2
・鳴澤 孝子	フロア援助								1		1			2
・有路 京子	フロア援助								1			1		2
・中村 好子	フロア援助								1			2		3
・竹内 伸江	フロア援助								1		1	1		3
・相馬 まつえ	フロア援助											1		1
・鈴木 りつ子	フロア援助								1			1		2
・田中 久枝	フロア援助										1			1
・久保田 秀江	フロア援助											1		1
林 勝江	フロア援助											1		1
星 みのり	フロア援助											1	3	4
阿部 仁	あしたば								1			1		2
梶田 聖枝	あしたば	1							1			1		3
[介護サポーター] 施設系														
大矢 洋子	シーツ交換	4	4		2		3	5	6	3	4	6	4	41
小林 日出子	洗濯物	6	6	7	3	2	8	9	7	8	5	5	9	75
斉藤 重雄	シーツ交換	3	3	5	2		3		3	3	2	3	4	31
中山 玉恵	洗濯物	3	8	5	2	2	6	8	9	6	7	7	6	69
西野 小夜子	シーツ交換	2		3	3	1	1	4	3	3	3	3	4	30
畠中 美智子	シーツ交換	1	3	2	2		2	4	3		4	1	4	26
橋本 敦恵	洗濯物	4	3	4	2		3	3	4		3	6	3	35
佐藤 浩子	フロア援助				3	1		3	3		4	3	2	19
諸岡 聖治	洗濯物	4	5	4	4	1	3	5	4	8	4	4	5	51
荒川 まき子	洗濯物	3	2	4	2		1		4	2	4		4	26
岡野谷 三枝	事務			1										1
中村 正美	洗濯物						1	4			3	6	3	17
山澤 繁子	園芸	11	8	13	7	3	9	2						53
南里 芳子	園芸					1			1					2
岡本 珠枝	洗濯物						1	2	4	4			2	17
吉田 美恵子	洗濯物											2		3
石畑 公子	フロア援助									2	5	3	4	14
萩原 百合子	裁縫			6	4	1	1	3	4	3	3	1		26
八木 静子	イベント		1			1	1	1		1	4	3	1	13
[介護サポーター] 生活系														
片瀬 悦寛	事務	3	4	2	3	3	2	3	3	5		5	1	34
林 俊夫	事務		3	2	2	2		5	1					15
山口 こず江	事務		3	3	1	1		1	1	1	1	4	1	17
和田 敦子	事務	1			4	2	3	5	1		2	3		21
計		144	140	141	104	91	154	149	152	129	148	170	160	1682

一般	99	87	77	61	69	105	80	91	83	90	103	101	1046
介護サポーター	45	53	64	43	22	49	69	61	46	58	67	59	636
合計	144	140	141	104	91	154	149	152	129	148	170	160	1682

— 令和6年度活動計画 — 地域と共生する施設へ向けて

地域福祉の拠点として、なぎさ和楽苑はボランティアや地域の活動を支え、また、支えられてまいりました。地域の皆様との交流を基に、情報収集・発信も盛んに行われ、高齢者福祉施設の枠を超え、あらゆる世代、職業の方等との交流も行われております。意図して創るもの、意図せずして創られるもの、各々を貴重な体験としながら、なぎさ和楽苑が地域福祉の拠点となるよう努力を続けてまいります。

I. ボランティア活動

① 対面式でのボランティア活動の全面再開に向けて

感染症対策を講じ、受け入れ可能な範囲や内容を標準化するため、専門職との連携を図りながら、ボランティア活動の幅を拡大することを目指します。またボランティアと新たな活動を構築するにあたり、開催方法を協議すると共に意向を伺い実現に向けた調整を図ります。

② オンラインボランティア活動の進展

オンラインボランティアの普及に伴い登録者が増加しています。受け入れの体制を整えるためにボランティア担当において各自個別に対応ができるよう、オンライン活動に順応できる基盤作りを行います。

③ タイムリーな情報発信に取り組み苑内のボランティア活動の周知に努める

ボランティア活動の拡大を図りつつ、情報の発信にも十分に取り組み、既存及び新規のボランティアへ活動の近況をタイムリーに届けることで、活動の機会と場所をさらに広げていくことを目指します。



「オンラインボランティア活動」
レクリエーションプログラム



「地域活動参加」
新田地域ふれあいフェスティバル



「地域交流」
新田小学校マーチングバンド



「地域公益活動」
なぎさ☆キッチン



「地域活動参加」
第46回江戸川区民まつり



「地域交流」
チャレンジザドリーム 職場体験

④ 新規ボランティア獲得に向けて

新たなボランティア活動として幅広い年齢層に対応できる柔軟性を持ち、ボランティアの獲得に努めます。新規ボランティア獲得に向けて、広報誌やチラシ等での紙面発信のほか、ホームページやSNS等の電子媒体を駆使し、積極的にボランティア募集活動を行います。
(特に活動実態数の少ない一般企業、若年層に向けたアプローチを強化)

令和6(2024)年度 ボランティア行事予定表

開催期	内 容
5月期	清新町ふれあいまつり 新田地域ふれあいフェスティバル
6月期	ボランティア活動報告書「なぎさの和」発行
8月期	夏休みボランティア体験(地域の中・高生対象)
9月期	長寿を祝う集い
10月期	江戸川区民まつり
11月期	介護の日
12月期	ボランティア感謝の集い(交流会形式)



「地域交流」
近隣保育園との交流

ボランティア担当職員より ボランティアの皆様へ感謝を込めて



2階 潮騒・小波
桑島 悠介

ボランティア担当の桑島です。今年でサブリーダー2年目になります。和楽苑入職前は訪問介護事業所でサービス提供責任者をしていました。ご自宅へ訪問し、ヘルパーとご利用者が1対1でケアを行います。ご利用者本人だけでなくそのご家族との信頼関係も築いていくことが求められることから、より質の高い対応ができるように日々努力してまいりました。訪問介護だけで約10年以上携わってきましたが、施設経験がなかったため、いろいろと転職先を探していたところ、たまたま自宅近くの和楽苑で説明会の案内が掲示されており、どんなものかと参加したのがきっかけで、お声をかけていただき約7年前に和楽苑に入職いたしました。配属先はショートステイで、特養と異なり居宅事業でした。職員もご利用者宅へ送迎する機会がありましたが、幸い今まで訪問介護をしていたこともあり、特に違和感なく行えたと思います。そして約3年前に特養へ異動となり今に至ります。ちょうどコロナ禍と重なりボランティアさんとの関わりが薄く、以前のような活気ある活動が行えていませんでしたが、少しずつ制限が緩和されてきましたので、これからは積極的に皆様と関係を築いていきたいと思っています。まだまだ新前ですがご教授よろしくお願いたします。



2階 汐音・浜風
小野里 嘉睦

2階汐音・浜風ユニットで昨年までボランティア担当を務めさせていただきました小野里です。昨年ボランティアの皆様には大変お世話になりました。日々皆様さまにさまざまな場面で活動いただき職員一同感謝申し上げます。昨年の5月より徐々にではありますが感染症の対策も緩和されボランティアの皆さんがユニットあるいはよりあい処などに入ってください感染症が流行する以前の風景が戻ってきた印象を受けました。私は今年で和楽苑に入職して6年が経ちましたがそのうちの5年間はコロナ禍で勤務してまいりました。1年目新人の際にたくさんのボランティアの方と交流する機会があり、こんなにたくさんの方が活動されている和楽苑ってすごいなと感じたのを今でも覚えております。コロナ禍で直接利用者、職員と関わる機会は制限されてしまいましたが、オンラインや洗濯物量み等、非対面での活動をしていただきました。直接お会いすることができなくてもボランティアの皆様のお礼を感じることができました。今年度も皆さまのお力添えをいただきながら素敵な和楽苑になるよう職員一同頑張っていきたいと思っています。また、4月より私に代わり古賀サブリーダーが2階汐音・浜風ユニットのボランティア担当になりました。今後ともよろしくお願いいたします。



3階 水仙・桔梗ユニット
三浦 万里奈

ボランティアの皆様、いつもお世話になっております。昨年に引き続き、3階水仙・桔梗ユニットでボランティア担当の三浦万里奈と申します。昨年は、江戸川区民まつりやよりあい処の活動等、コロナ禍の緩和により徐々に活動の幅が広がり、皆様にお会いできる機会が増えた一年でした。私自身、ボランティア担当としてまだまだ至らない点ばかりですが皆様とお会いすることができ、一緒に関わることができ大変うれしく思っております。昨年より今年、今年より来年、活動の幅を広げボランティアの皆様と関わる機会を増やしていきたいと思っています。今から楽しみです。ボランティアの皆様にお会いするとボランティアに対する意欲・情熱を肌で感じ、パワーをいただくことができます。私もそのパワーに負けることなく日々頑張っていきたいと思っています。私だけではなく、なぎさ和楽苑はボランティアの皆様を支えられております。その支えはとても大きく、他の何にも代え難いものです。これからさまざまな活動を通し皆様と笑顔で関われる日を楽しみにしております。これからも未永くよろしくお願いいたします。



3階 百合・蘭ユニット
大塚 春奈

皆さんこんにちは。令和5年4月よりボランティア担当になりました、3階百合・蘭ユニットの大塚春奈です。私はコロナ禍での入職であったため、ボランティアさんたちがどのような活動をしていて、どのような関わりをしているのか分かりませんでした。しかし、徐々にコロナも落ち着き活動が再開し、感染症対応の中ではありますがたくさんの方が来苑し活動されている様子を見て、コロナ前はもっとたくさんの方が来られた皆さんの活動をしていたのだなと思いました。日々業務に追われてしまい、余暇支援などが十分に行えていません。そんな中、利用者さんとお散歩に行ってくださいたり、お話を聞いてくださったりして、楽しそうにお話をしている利用者さんとボランティアさんたちの様子を見て、とても心が温まり元気がもらえます。まだまだ活動が制限されている中ではありますが、さまざまな活動をしていただき日々助かっています。また、たくさんボランティアさんとお会いできるともうれしく思います。ありがとうございます。今年度は昨年よりもさらに、皆様とお会いできる日が増えるのではないかととても楽しみにしております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



4階 山茶花・花水木
山内 雄介

ボランティア活動を行ってくださっている皆様、日ごろより大変お世話になっております。令和5年4月より、4階山茶花・花水木ユニットのボランティア担当をしております山内と申します。4階では4名のボランティアの方々が、食器洗い、繕い物、車椅子掃除、髭剃り掃除などを行ってくださり、とても助けられています。本当にありがとうございます。今でこそ、感染症の影響も小さくなり活動も緩和されているのが当たり前ではありますが、私なぎさや和楽苑に入職した令和2年3月の頃は、新型コロナウイルスが流行し始めたときでした。ボランティアのみならずさまざまな活動に制限がかかっておりました。多くの方々と積極的に関わりが持てない状況が想像していたよりも長く続いた気がします。閉鎖的な環境であった中でもなぎさや和楽苑のことを思っていたら、またボランティアに足を運ぼうという気持ちを持っていただいていることは非常にうれしい限りであります。職員一同、皆様にお会いできる喜びと、いつも欠かさず奉仕の活動に取り組んでいただいていることへのありがたさを強く感じております。私も、気を引き締めて日々の業務を行ってまいります。皆様も体調に気をつけていらしてください。これからもよろしくお願いいたします。



4階 桜・梅
伊藤 由香

お世話になっております。4階で短期入所のボランティア担当をしておりました伊藤と申します。感染対策を徹底しながら、ボランティア活動に参加してくださった皆様へ、心から感謝を申し上げます。まだまだ油断はできませんが、安全な環境のもとでボランティア活動も再開されはじめています。そのひとつとして昨年は、5年ぶりに江戸川区民まつりが開催されました。なぎさや和楽苑も参加し、皆様の熱意と協力により、素晴らしいイベントが実現しました。私自身もあれほどの人と空間に立つことは久しぶりで、ワクワクすると同時に皆様と新たなつながりを築く貴重な機会となりました。シート交換や清掃、そして傾聴ボランティアなどさまざまな形で活動も少しずつ動き出しています。皆様の温かいサポートと献身的なご尽力により、施設内の清潔さや快適さが維持され、また、傾聴ボランティアによるお話し相手は、利用者の方々にとって大きな癒しと支えとなっています。コロナ以前以降の状況が変わった中で、今後は新しい取り組みができないか、屋外での安全なイベントやレクなど皆様のアイデアや意見をお聞かせいただき、活動をより充実させるために取り組んでいけたらと思います。4月より特養3階水仙・桔梗ユニットへ異動となります。令和6年からは新たなセクションで皆様とお会いできるのを心からお待ちしております。



5階 千鳥・囀
藤代 万由子

ボランティアの皆様、いつもなぎさや和楽苑で活動いただきましてありがとうございます。なぎさや和楽苑ボランティアの皆様のご活躍が、利用者や職員にとって本当に心強く、日々感謝の気持ちでいっぱいです。今年度からは少しずつ新型コロナの感染症対策も緩和され、日々の活動や最近では余暇支援、行事の際にもたくさんご活躍いただいております。皆様のご活躍のおかげで、利用者の生活も以前より有意義な時間を持つことができているように感じます。私はコロナウイルスの影響でボランティアの皆様とお会いできない頃に入職し、今年度からボランティア担当となりました。これまで以上にボランティアの皆様のご活躍を知ることができたり、地域となぎさや和楽苑との関わりを深さを知ることができたり貴重な経験をさせていただいていると思います。ボランティア様の今の活動が当たり前のことではなく、温かいお気持ちや社会貢献へのお気持ちがあつてのことだということを今後も忘れず、皆様との心もった思いやりの活動をサポートできたらと思います。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。



通所介護
大場 美雪

デイサービスのボランティア担当となり5年以上が経ちました。デイサービスは自宅で生活されている方のためお元気な利用者様が多く、ボランティア様のお顔と名前を覚えており、「お話ができるのが楽しみ」「直接会ってお話したい」などのお声をいただいております。ボランティア様とお話できることを心待ちにしております。以前はいつもボランティア様がいらっしゃったり、交流スペースから素敵な演奏が聞こえてきたりして、ボランティア様も利用者様も笑顔に溢れ、とても賑やかだったのを思い出します。区民まつりも再開し、これからいろいろなイベントが開催されていくと思います。皆様とお会いできるのを楽しみにしております。これからもなぎさや和楽苑の利用者様・職員と一緒に地域福祉を盛り上げていきたいと思います。



地域連携推進係

中村 達也

令和5年度はなぎさ和楽苑にとっても転機の年となりました。

年間を通したイベントの再開に大変多くのボランティアの皆様にご協力を賜り、活動の幅を大きく広げることができました。長寿を祝う集いに、介護の日、ボランティア交流会等々、地域のお祭りも盛んに開催され、止まっていた時間が一気に動き出したかのように感じた飛躍の一年となりました。今年度はボランティア担当を務めて初めて経験する行事が多く、手探りの中うまく事を運べない時期もあり、時にはご迷惑をお掛けしてしまうことも多々ありましたが、なぎさ和楽苑を支えてくださっておりますボランティアの皆様のおかげで大きな後押しとなりまして、昨年を上回る活動の軌跡を残すことができました。大きな活動からご利用者一人一人に接する個別性の高い親身な活動に至るまで、ボランティアの皆様それぞれの想いがご利用者様の生活の質を高めているのだと実感しております。

また、直接的な交流が少しずつ再開できた事で、苑内に再び活気が戻ってきました。ご利用者様のみならず、私たち職員も皆様からたくさんの方の元気をいただき、大変うれしく思っております。いまだ猛威を振るっている感染症ではありますが、いつまでも現状のままでは何も変わらないと切に感じておりますので、今何ができるかを考えて、脅威に屈することなく皆様と共に「一致団結」力を合わせて、ボランティア活動をより活性化させていきたいと思っております。これからも地域共生社会のさらなる発展を目指して共に歩んでいければ幸いです。



令和5年度 ボランティア活動報告書

なぎさの和

発行 令和7年2月28日

発行者 社会福祉法人 東京栄和会 なぎさ和楽苑
苑長 池田 めぐみ

住所 東京都江戸川区西葛西 8-1-1
電話 03-3675-1201
FAX 03-3675-1203
Eメール info@tokyoeiwakai.or.jp
ホームページ <https://www.tokyoeiwakai.or.jp>
制作 株式会社 明光企画 (047-396-2211)

